



兵庫県尼崎市

～都心と歴史文化ゾーンが調和した交流と学びの拠点の創生～

位置・概要

尼崎市概要



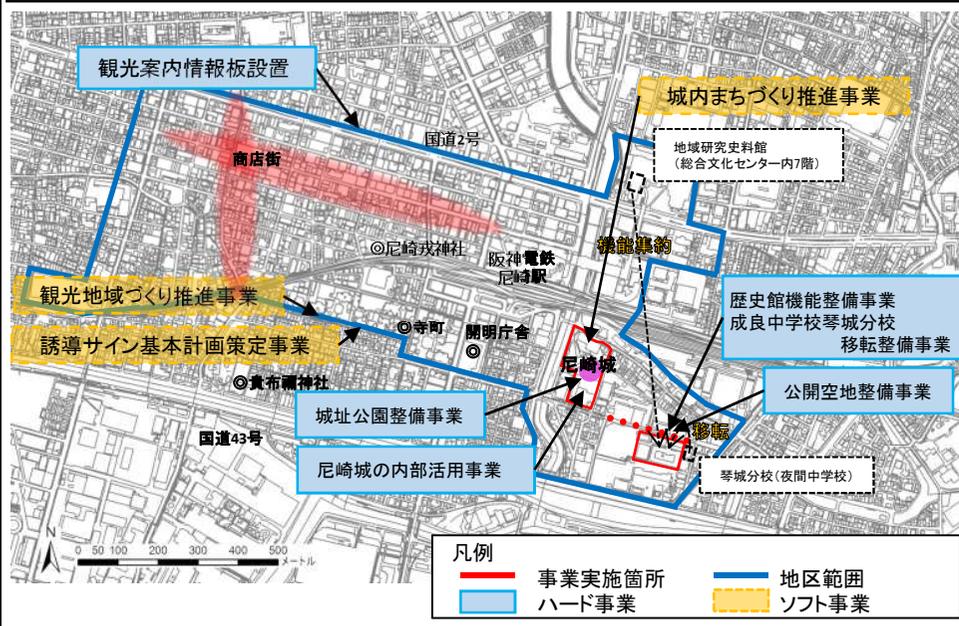
市域面積:50.72km²
人口 :450,643人
(平成30年2月末現在)

【概要】

尼崎城や城址公園、歴史館機能の整備を機に、本市のイメージを一新する歴史・文化を取り込んだ観光施策を中心市街地である阪神尼崎駅周辺地区で展開し、周遊性を高め賑わいを創出する。

交流人口の増加を消費需要の喚起・経済活動の活性化につなげることで、地域活力の低下を食い止め、シビックプライドの醸成につなげる。

【官民連携対象】一般社団法人あまがさき観光局,商工会議所,各商店組合など



実施内容

主なハード事業



都心の低未利用地を市民が憩える公園に整備
(城址公園整備事業)



交流・観光ガイド機能具备した展示の整備
(尼崎城の内部活用事業)



歴史的建造物を改修した文化の拠点の創生
(歴史館機能整備事業)

主なソフト事業



地域資源をつなぐ周遊施策の実施
(観光地域づくり推進事業、サイン基本計画策定)



魅力あるコンテンツの発掘・展開
(観光地域づくり推進事業)



尼崎城のPRや関連イベントを通してまちづくり
機運の醸成(城内まちづくり推進事業)

目標設定

歴史館機能の来場者数
16,116人/年⇒40,000人/年
(H26) (H32)
来場者の倍増を目指す

尼崎の歴史に興味のある
市民の割合
56%(H26)⇒77%(H32)
まちへの誇りを持つ
市民の増加を目指す

城址公園利用者数
— ⇒ 150,000人
(H26) (H32)
利用者数の増加を
目指す

地価の上昇
372,000円/㎡ (H27)
⇒390,000円/㎡ (H32)
5%の地価上昇を
目指す

空き店舗増加数
2軒/年 ⇒0軒/年
(H28) (H32)
空き店舗数
増加0軒を目指す